

# 一般質問



撮影 中島 かおり

6月定例会では、6月20日、21日、22日の3日間にわたり、18人の議員が延べ39項目の内容について一般質問を行いました。一般質問の内容の一部を紹介します。一般質問の内容はホームページでご覧いただけます。ホームページアドレス <http://gikai.gikai-tv.jp/dvl-ashiya/2.html>

青と緑に映える市役所本庁舎北館  
※現在改装工事中です。

## 日本遺産認定獲得に向けて

あしや真政会  
岩岡りょうすけ

日本遺産は地域の歴史的魅力を通じて文化財の価値付けや保全のため、文化・伝統を語る「ストーリー」を文化庁が認定するものである。地域のブランド力の向上や文化芸術振興費補助金の交付など、認定獲得は本市にとつてメリットが大きいと考えるがどうか。

**市** 単一市町村でストーリーが完結する地域型で審査基準を満たすストーリーを組み立てることは難しいと考える。複数の市町村にまたがってストーリーが展開するシリアル型は、他の市町との連携・協力が必要となるため、関係する市町の動向を見極めていく。

あしや真政会

福井 利道

来るべく災害への対策として現在の消防長と署長の兼務を廃止し、現場と本部

の管理体制の強化を求める。

また、出動件数が増加傾向にある高浜分署において、将来の消防と救急の二隊運用の可能性を含め、市民の生命財産を守るために分署長の配置を強く求める。

**市** 消防長と消防署長の兼務については、このたびの条例定数115人に向けた増員の取り組みの中で、職員数が100人を超える時期を目的に解消していく。また、高浜分署長は分署の移転に併せて配置する。



精道幼稚園

## 愛犬家のニーズが高い ドッグランの設置を

芦屋維新の会  
寺前 尊文

公立公園は市民のニーズに応じた施設を整備すべきで、愛犬家の多い本市の特性を考慮すると、ドッグランは不可欠と考える。さらにドッグランは住宅都市芦屋のブランドイメージ向上に寄与し得る。諸条件が適した総合公園での設置を早期に実現するよう求める。

**市** ドッグラン施設は、飼い主同士の交流創出等の公園活性化にもつながると考えており、今年度実施予定の公園利用者アンケートで、ニーズを把握していく。安全性、管理上の問題等については地元の見解等も考慮しながら、総合公園活性化策の一つとして検討する。

児童手当などの公的手当の多くは数カ月置きのみ支給になっている。これが低所得世帯の収入を不安定にし、家計破綻の危険を高めている。大阪府箕面市では私立幼稚園児の保護者への補助金を毎月支給して喜ばれている。本市でのまとめ支給の改善を求める。

## 公的手当のまとめ支給を 毎月支給に改めてほしい

あしや真政会  
松本 義昭



精道幼稚園



精道幼稚園

### 認知症予防対策について

あしや真政会  
福井美奈子

認知症は初期段階での発見が重要。生活習慣病と認知症の関わりが指摘されている今、生活習慣病予防を目的とした特定健康診査時の認知機能検査導入は自然であり、認知症の早期発見のみならず生活習慣病への意識向上にもつながると考えるが、市の見解を問う。

#### 市 市ホームページに

認知症の早期発見・予防につながる簡易チェックができるサイトを設けており、検査の導入までは考えていない。また、チェックシートを保健センターに常備し、集団特定健康診査等で配布するなど、受診のきっかけづくりに努めていく。

業者に依頼しないと書けないような申請書である。また、この条例には適用除外の規定があることや内容がまだ市民に十分に周知されていない。不公平感が募るばかりではないか。

#### 市 屋外広告物等申請書

は、一般的には専門業者からの申請となるが、個人で申請する場合は、窓口で相談を受けながら対応している。また、適用除外については、広報紙や広報番組で周知を図ってきたが、皆さまの理解が得られるよう、今後も重ねて説明していく。

生き抜く力を授ける子育て支援について  
無所属  
いとうまい

### 芦屋市屋外広告物条例の施行について

無所属  
長谷 基弘

商工業者の看板は、本市へ大ききや色などを許可申請することになるが、専門

留守家庭学級は、多様化する生活様式を加味し、午前8時からの受け入れやキッズスクエアとの連携強化に努めるとともに、将来の課題を見据えた子育て支援策を求める。生き抜く力を身に付けるためには、情報・知識と体験が必要だと考えるがどうか。

市 学校休業日の開級時間  
間は、阪神間各市でおおむね午前8時30分からであり、現在のところ見直す考えはない。キッズスクエアとの連携は今後さらに工夫していく。学校では、日々の教科指導において、子どもたちの考える力や問題解決力の育成を図っている。

間の、阪神間各市でおおむね午前8時30分からであり、現在のところ見直す考えはない。キッズスクエアとの連携は今後さらに工夫していく。学校では、日々の教科指導において、子どもたちの考える力や問題解決力の育成を図っている。



精道幼稚園

### 市民目線の参画と協働を目指して

薫る風  
中島かおり

地域課題を共に考えるため、職員はもつと地域に出ていくべきではないか。職員の参画を求める。

災害時に情報収集や判断する体制の整備にSNSを活用してはどうか。市民か

ら

ら

ら

ら

ら

ら

ら

ら

ら

ら

ら

ら

ら

ら

ら

ら

ら

### 空き家対策について

公明党  
徳田 直彦

人口、世帯数の減少により、今後は空き家が急速に増え、2033年には空き家率30%という民間のデータもある。市として実態調査を行い、空き家等対策計画を策定すべきである。そのためにも根拠となる条例を制定する必要があると考えるがどうか。



精道幼稚園

### 緊急告知ラジオの普及で命を守る防災力向上を

公明党  
帰山 和也

緊急告知ラジオは普及が進んでいないが、高齢者などの情報弱者や屋外型防災無線が聞こえない地域などに対し有効である。要援護者はもちろん、助ける側への普及も必要ではないか。

学校園の業務放送との連携で子どもたちの命を守る仕組みを作るべきではないか。

市 緊急告知ラジオの普及促進のため、今後も自治

会等の見守り活動を通じた周知や各種イベントでの販売などを予定している。

各学校の校内放送との連携については接続に必要な改修内容を調査していく。保育所は規模等を考慮し検討する。

現状、本市では広報紙の全戸配布が行われているが、ウェブでの動画配信は行われていない。ウェブでの動画の配信は、市内の人に対する広報だけでなく、市外の人に対する芦屋の魅力発信としても有効なツールとなる。ウェブでの動画配信はできないものか。

### 動画コンテンツ配信による広報力強化について

芦屋維新の会  
大原 裕貴

現状、本市では広報紙の全戸配布が行われているが、ウェブでの動画配信は行われていない。ウェブでの動画の配信は、市内の人に対する広報だけでなく、市外の人に対する芦屋の魅力発信としても有効なツールとなる。ウェブでの動画配信はできないものか。

市 ウェブサイトでの動画配信は、現在、総合戦略の中で全世界に芦屋の魅力を発信できる有効な手段と位置付けており、さまざまな媒体の作成・活用を通じて、早期配信に向けた取り組みを進める。また、広報番組は、平成29年度放送分から配信していく。

市 ウェブサイトでの動画配信は、現在、総合戦略の中で全世界に芦屋の魅力を発信できる有効な手段と位置付けており、さまざまな媒体の作成・活用を通じて、早期配信に向けた取り組みを進める。また、広報番組は、平成29年度放送分から配信していく。

### 熱中症対策について

あしや真政会  
重村啓二郎

学校園の熱中症対策に差異がある。学校園の位置・形態により、対策が異なることは理解するが、温度計をいまだに設置していない学校園がある。スポーツをする場の気象条件が適正かどうかの判断に役立つWBGT熱中症指数計の設置を義務付けるべきではないか。

### 市

WBGT計等の導入については、今年度山手中学校に配備しているの、今後、この機器の有用性を検証し、他の学校への配置を検討していく。教職員が熱中症に対する正しい知識を持ち、適切な予防と処置を行えるよう教育委員会として指導していく。

### 芦屋川水力発電の復活を ・協会けんぽとの協定を 薫る風

山田みち子

市民との協働により、非常電源の確保、地域活性化、地球環境対策等につながる

県の小水力発電補助事業に申請してはどうか。本市の国保加入率が低い。協会けんぽと協定を結び、市民全体の生活習慣病や認知症予防健診に取り組むよう求めるがどうか。

### 市

平成17年度の試算では、事業化は困難との結論に至った。また、発電量や収益面から、県の補助事業の対象外と考えている。がん検診の受診や健康増進などの啓発の際の協会けんぽとの共同の取り組みで相乗効果が見込めるので、協定の締結までは考えていない。

### 大原町住宅の位置付けと 入居者支援について

無所属

前田 辰一

大原町住宅は、ラ・モール芦屋内の38戸を従前居住者住宅と位置付けている。当該住宅入居資格要件の収入基準が他公営住宅と異なるのはなぜか。大原町住宅家賃は高額であるが、入居後の収入減少などによる家賃減免や他住宅への住み替えはできるのか。

### 市

大原町住宅の入居基

準の違いは建設工事費の差によって生じたものである。また、家賃減免や大原町住宅から他の市営住宅への住み替えは規定がなくてはならない。



精道幼稚園

### 「就学援助費」と「保育行政」について

日本共産党  
ひろせ久美子

入学時に必要な制服などをそろえるため、就学援助費の支給を1学期末から3月末に前倒しし、また、支給額を増額するよう求める。保育行政では、待機児童解消策をどう考えているのか。

か。また、公的保育を守るためにも公立保育所の増設を求めるがどうか。

### 市

前年度所得確定前の支給は難しいが、前倒しできないか調査する。支給額は国の単価を基本としており、現段階では増額の考えはない。本市では、国基準を上回る保育士の配置等、質の確保に努めており、財源の有効活用からも、公立保育所増設の考えはない。

### 狂犬病予防接種率の向上 を目指す努力を

あしや真政会  
中島 健一

市内における狂犬病予防接種率は、未登録犬を含めると45%にまで低下している。未登録犬を減らし、接種率向上のため、市はどうか。対策していくのか。また、その一助として、鑑札と注射済票について、機能性も考慮し、デザイン等を一新してはどうか。

### 市

犬の登録と予防注射率向上のため、本年度から芦屋川での犬の放し飼い防止啓発キャンペーンでマナー条例指導員が飼い主にチ

ラシの配布等を行っている。また、新たに集団注射の土曜日実施も始めている。鑑札のデザインは、他市の事例も参考に検討していく。



精道幼稚園

### 市民合意が不十分な屋外 広告物条例は施行延期を

日本共産党  
平野 貞雄

屋外広告物条例は市民合意が不十分で、施行の延期を求める。不適格看板等の改修撤去補助は、長年黙認されてきた県条例不適合の看板等も対象となるよう改善を。トライやるウィークや市民団体ののぼり等、非営利の広告は規制の適用除外であることの周知徹底を。

### 市

7月1日施行で可決

された条例の施行を延期することはしない。改修、撤去にかかる補助制度は、市条例適合への円滑な移行を趣旨としたもので、適切な運用を図っていく。適用除外物件は市民意見募集の際にもお知らせしており、改めて広報する予定はない。

### 地域で安心して暮らせる 介護保険制度に

日本共産党  
森 しずか

来年度から要支援1・2のデイサービスやホームヘルプは保険給付外の市の新総合事業になる。国は基準緩和で安上がりな無資格者や住民ボランティアによるサービスも認めているが、従来の利用ができるよう予算を確保し、相談窓口には専門職を配置すべきでは。

### 市

現行事業者については平成29年4月以降も「みなし指定」としてこれまでサービス提供が可能であり、また、そのサービスの介護報酬単価を下げる考えはない。高齢者の相談窓口には社会福祉士の資格を持つ職員を配置している。

# 議会新体制紹介

議長・副議長などを選出

第2回定例会初日（6月10日）に議長、副議長をはじめ、議会役員の選出をいたしました。また、各常任委員会や議会運営委員会の委員なども選任し、議会の新体制が整いましたので紹介いたします。



中 俊彦  
畑 議長



田原 俊彦  
副 議長

- 議長 畑中 俊彦
- 副議長 田原 俊彦
- 阪神水道企業団議会議員 福井 美奈子
- 監査委員（議会選出） 森 しずか
- 議会運営委員会
  - 委員長 中島 健一
  - 副委員長 帰山 和也
  - 委員 福井 利道
  - 委員 森 しずか
- 各常任委員会
  - 下段に掲載

# 常任委員会委員紹介

総務

常任委員会

民生文教

常任委員会

建設公営企業

常任委員会



森 しずか 委員  
田原 俊彦 委員  
重村啓二郎 委員  
中島かおり 委員  
前田 辰一 委員  
大原 裕貴 副委員長  
松木 義昭 委員長



ひろせ久美子 委員  
寺前 尊文 委員  
福井美奈子 委員  
長野 良三 委員  
長谷 基弘 委員  
福井 利道 副委員長  
帰山 和也 委員長



平野 貞雄 委員  
徳田 直彦 委員  
中島 健一 委員  
畑中 俊彦 委員  
いとうまい 委員  
岩岡りょうすけ 副委員長  
山田みち子 委員長

## 議会からのお知らせ

議員が発行する広報紙を市役所内でも配架します

議員個人または会派の日頃の議会活動などを紹介している広報紙を市役所内に専用ラックを設けて配架します。広報紙はご自由にお持ち帰りいただけます。

◆設置時期 平成28年8月中旬（予定）

◆設置場所 市役所本庁舎南館3階 エレベーターホール前  
※広報紙に記載の内容は、各議員に直接お問い合わせください。

傍聴に来ることができない方へ～自宅にいても会議の内容が分かります～

市議会ホームページで次の内容が確認できます。

- 本会議の動画（生中継・録画）  
※パソコンのみ視聴可能  
※会議録が完成すると動画は削除されます。
- 過去の会議録（本会議・委員会）
- 議案書、議案説明資料
- 議員別の議案等審議結果 など



市ホームページのトップページから【芦屋市議会】をクリック

# 議会クイズ

～議会のナゼ？なに？再発見～  
(第15回)

**問題** 議案等を審査する常任委員会は、総務常任委員会、民生文教常任委員会とあと一つは何でしょうか？

- ① 建設公営企業常任委員会
- ② 建設公営企業常任委員会
- ③ 都市環境常任委員会

(出題者 福井 利道)

正解者の中から抽選で3名の方に図書カード(500円分)を差し上げます。

正解は、11月発行予定の市議会だより98号で発表します。

たくさんのご応募をお待ちしています。



議長、副議長(当時)による抽選会

**☆応募方法**

「はがき」または「電子メール」にて、住所・氏名・年齢・電話番号・クイズの答え・議会や本紙に対するご意見やご感想を明記してご応募ください。

\*メールで応募する場合、件名は「第15回議会クイズ応募」としてください。

**☆応募締め切り**

平成28年8月24日(水)まで \*当日消印有効

**☆応募先**

〒659-8501 芦屋市精道町7番6号 芦屋市役所 市議会事務局

メールアドレス: gikai.ashiya@hyogo.email.ne.jp

\*個人情報は賞品の発送以外には使用いたしません。

\*当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

**☆前回のクイズの答え**

「3月定例会において平成28年度の予算が可決されましたが、一般会計・特別会計・企業会計を合わせた歳入歳出予算の総額は一体いくらでしょうか？」の正解は、「③約859億円」でした。



QRコード(メールアドレス読み取り専用)

## 編集後記

この市議会だよりがお手元に届くころ、暑い夏を迎えています。このたび、議会を身近に感じていただくため、また市議会だよりをより多くの方にご覧いただくために、8面の議会クイズを議員が作成することになりました。どうぞお楽しみください。これからも議会の情報を詳しく発信するための紙面づくりに努めてまいります。

(編集委員 ひろせ久美子)

ラニーニヤ現象で今夏も猛暑とのこと。太平洋高気圧が発達しチベット高気圧が重なるため十分な熱中症対策が必要です。加えて、明治の物理学者寺田寅彦は「天災は忘れ

たころにやってくる」との名言を残しましたが、今では「天災は忘れる間もなくやってくる」のが現状です。台風や集中豪雨による被害が発生しないことを願います。

(編集委員 帰山 和也)

## 9月定例会日程(予定)

芦屋市議会では、本会議・常任委員会・特別委員会・議会運営委員会を傍聴することができます。ぜひお越しください。また、本会議はインターネットで生中継もしています。

月	火	水	木	金	土	日
				9/2 議会運営委員会	3	4
5	6	7	8	9	10	11
本会議(提案説明)	建設公営企業常任委員会	民生文教常任委員会	総務常任委員会			
12	13	14	15	16	17	18
議会運営委員会	本会議(一般質問)	本会議(一般質問)	本会議(一般質問等) 決算特別委員会	委員会(予備日)		
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	10/1	2
議会運営委員会	本会議(決算以外表決)	決算特別委員会	決算特別委員会	決算特別委員会		
3	4	5	6	7	8	9
	議会運営委員会	本会議(決算表決)				

- 本会議・委員会の開始は、原則午前10時からです。
- 傍聴希望の方は事前に時間をお確かめの上、本会議は市役所南館4階 傍聴受付、委員会は市役所南館3階市議会事務局までお越しください。

スマートフォンアプリ「i 広報紙」で「あしや市議会だより」配信中!!

① App Store または Google Play で「i 広報紙」を検索または左記のQRコードからアプリをダウンロード

住むまちをもっと好きになるアプリ  
～「広報あしや」もご覧いただけます～

②ダウンロードしたら、「個人設定」で、「お住まいの地域」を【兵庫県芦屋市】に設定してください。